

光寿



6月号
2014

頼成・麦秋 正覚より鉢伏山方面を望む 青い屋根は般若中の体育館

~~~~~ 今年もきれいな花が楽しめますヨ ~~~~~ 各種団体が参加していかるぎ館花壇整備

5月25日(日) チューリップの季節が終わったいかるぎ館の花壇が子供達も参加して夏バージョンに衣替えしました。花壇の後、参加された皆さんは芝桜の下草とりも行われました。皆さんのおかげで美しい環境が保たれます。ご苦労さまでした。



あまり会話したことのない人とも言葉を交わして親睦の輪を広げ和やかなひとときを過ごしました。
午後三時ホテルを後にし、途中氷見番屋街に立ち寄って試食をしたりお土産を買ったりして四時過ぎ帰路につきました。
準備万端手配をいただいた坂東勲さん、当日お世話いただいた三門明志さん、林秀治さんほか役員の皆さん

幹事さん 熱唱!



が参加しました。
今回は富山湾を一望する露天風呂がうりの氷見灘浦海岸「うみあかり」へ。
お昼までそれぞれ歓談、散策、入浴を楽しみ、十二時昼食、ひとまわりアルコールが回ったところでカラオケ。会長さんが口火を切って数人が舞台へ。くじ引き座席で日頃



光寿会恒例の日帰り旅行が、新緑の映える五月二十二日行われ三十六名の会員

海眺め露天風呂でゆったり

灘浦海岸うみあかり日帰り旅



がた、楽しい企画有り難うございました。



***** 光寿会 日帰り旅行 平成26年5月22日 灘浦海岸 うみあかり *****

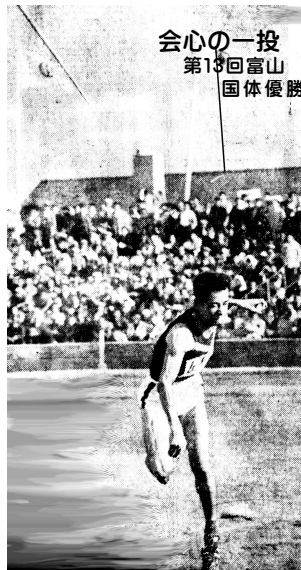
今月三日は、永年にわたり教師としてまた競技者として活躍された坂東和雄さんが亡くなられてから九年目の祥月命日に当たります。坂東さんは優れた教師であるとともに、学生時代・教員時代を通して国体優勝を重ねたやり投げの選手として、また日本陸連公認の指導者、一種公認審判員として陸上競技界に大きな足跡を残されました。



咽にも似た感動の声をあげられました。

退職後まだお元気な頃はB&Gの所長を勤められるなど、次代を担う子弟の育成にその生涯を捧げられました。その顕著な功績によって平成十七年に瑞宝双光章を受勲されました。

吉野などが満開の桜並木の下で「おおうつくしいのう」と鳴



会心の一投 第13回富山国体優勝

坂東さん最後の勤務校大谷中学校と桜並木



飛行士毛利衛さんの記念講演を開き、あわせて学校の周囲に百本近くの桜の植樹をされました。その桜が二十年を経た今、見事に咲き誇っています。亡くなられた年の春、どうしてもその桜を見たいと妻の國香さんに介助されながら、呼吸器を装着し車いすに身を託して大谷中学校に向かわれました。江戸彼岸、染井

らんじょ浮世亭だより

今回は DVD とパネルを使っ 30 年代の昭和生活を振り返り、あの頃の朝は朝星夜は夜星と言われた長時間の農作業を振り返りました。終日腰を曲げての田植え、泥田を這い回り回った田の草とりなど、今から思えばよくぞ耐えたものと、皆さん感慨深げに思い返しておられました。

午後には長らく続いた写経に代わって、四字名句書写という新しい試みがはじまりました。少しばっかり脳に知的な刺激を与えて老化防止に役立てようというもので、今回は「一陽来復」「安心立命」の 2 句を取り上げ、いろいろな書体で書いてみるという趣意を調べたりしました。



最後に、今まで通り仏説阿彌陀經を誦読して終わりました。

次回は 6 月 19 日(水曜日)です

じめじめした梅雨の季節。元気の出る歌とスカットボールで、すかっとした気分になりましょう。いかるぎ館は9時から開いています。スカットと歌の集いは10時から始めます。午後は1時から、四字名句書写と阿彌陀經の誦読があります。気軽にお越しください。

砺波市民ペタンク大会

頼成C 決勝トーナメント進出

第十回砺波市民ペタンク大会が五月十八日、中村グラウンドにおいて開催されました。

市内全域から九十二チーム二百七十

六人が参加し、頼成からも光寿会から

頼成 A (八田政夫・林博・島照子)、頼成 B (八田茂興・開田道雄・林邦子)、頼成 C (林孝雄・林武雄・坂東勲) の三チームが参加しました。熱戦を展開した結果、昨年

見事三位入賞を果たした頼成 C チームが、予選リーグを一位で勝ち抜き決勝トーナメントに進出しましたが、今年惜しくも上位入賞はなりませんでした。

ふると再発見 + 健康ウォーキング + 出会いふれあい

般若公民館・般若高齢者学級共催

第32回地域巡り

今回は国指定史跡 増山城跡へ

6月7日(土曜日)9時15分 ~ 11時30分 城跡駐車場へ9時まで集ってください

説明 曲輪の会の方々 水筒、タオル、筆記用具、雨具など持参してください。



砺波市教育委員会が、平成9年から平成15年にかけて測量・発掘調査を実施しました。増山城跡は、和田川東岸の南北約1.4km、東西0.9kmの広大な範囲に及び、二つの谷によって城域は南北におおよそ3つに分けられます。駐車場から本丸まで途中解説を聞きながら、ゆつくりと登ります。多数ご参加ください。

いかるぎ

沈没したのは船だけか？。責任を放棄して真先に逃げ出した船長や一等航海士。安全無視の過積載で不当な利益を上げていた船会社。それを見逃して賄賂を得ていた役人。彼らと癒着して甘い汁を吸っていた政治家。初動の救難措置を怠った海上警察。そして何よりもそれらすべてを見逃して適切な指導力を発揮してこなかった大統領。今韓国国内では、韓国人自身が、一握りの財閥に牽引されて急速に経済発展を推し進めてきた社会の歪みの大きさに戸惑い、沈没したのは船だけかと自省・自問するムードが広がっているという。手をさしのべる日本の善意を無視し、何時までも過去の歴史に拘泥して頑な態度をとり続ける韓国とその大統領は、多くの高校生の人人生を奪う未曾有の人災を引き起こしたこの機に猛省し、自国の立て直しと隣国との望ましい関係の確立に真摯に取り組んでもらいたいものである。



第29回 頼成の森花しょうぶ祭り

開催期間 : 06/20~06/29

開催場所 : 県民公園頼成の森 水生植物園

